

# 特定非営利活動法人 マリンネットワーク

## 設立趣旨

漁業や漁村地域は、人口減少時代を迎える中で、多様で複雑な問題への対応が求められています。現状の漁業や漁村地域の中だけでは解決が容易でない課題も少なくないことから、都市部、異業種、異分野の漁村地域外との交流・連携を図りつつ、お互いの創造力を生かすことで漁村地域での6次産業化など新たな地域の可能性を模索して、持続可能な地域としていくことが必要です。

一方、漁村地域外の者にとっては、漁村地域関係者との新たなつながりを持つことによって、あまり知ることのない漁業や漁村の情報や実態を知ることができ、新たなビジネスや研究に生かすことができます。

現在、特定非営利法人としての設立手続きを進めている「マリンネットワーク」は、持続可能な漁村地域の形成を支援する専門機関として、漁村地域とその他の地域との交流・連携のコーディネートや地域課題解決のための調査研究などの取組を進めます。

## 会員募集(予定)の御案内

NPO法人設立後(平成24年7月頃予定)、会員(正会員、賛助会員)を募集します。マリンネットワークの活動と一緒に取組んで頂ける皆様、または活動に賛同して御支援頂ける皆様、是非会員となって頂けますよう、お願い申し上げます。

【年会費】個人会員(正会員・賛助会員) 3,000円

法人会員(正会員・賛助会員) 一口10,000円(最大3口)

※入会金は不要です。

※正会員は総会の議決権を持ち、賛助会員には議決権がありません。会員サービスの主な違いは下記のとおりです。

## 当面の活動予定

- ◆ 漁業と異業種との交流会の企画、実施
- ◆ 漁村地域活動への参画
- ◆ 漁村勉強会の企画、実施
- ◆ 地域課題に対する調査研究

## 主な会員サービス

- ◆ 【正会員・賛助会員】定期的なニュースレターによる活動報告
- ◆ 【正会員】NPO活動の案内、情報交換サロンの案内
- ◆ 【賛助会員】法人ホームページでの賛助会員の表示(御希望に応じて)



### ～マリンネットワーク運営体制(予定)～

理事長	古屋温美
副理事長	渡部靖憲、高谷大喜
理事	遠藤仁彦、折谷久美子、藤井賢彦、水野雄三、山口修司
監事	宮下晃一、吉水守
顧問	渡辺好明

# 特定非営利活動法人 マリンネットワーク

## 設立趣旨

漁業や漁村地域は、人口減少時代を迎える中で、多様で複雑な問題への対応が求められています。現状の漁業や漁村地域の中だけでは解決が容易でない課題も少なくないことから、都市部、異業種、異分野の漁村地域外との交流・連携を図りつつ、お互いの創造力を生かすことで漁村地域での6次産業化など新たな地域の可能性を模索して、持続可能な地域としていくことが必要です。

一方、漁村地域外の者にとっては、漁村地域関係者との新たなつながりを持つことによって、あまり知ることのない漁業や漁村の情報や実態を知ることができ、新たなビジネスや研究に生かすことができます。

現在、特定非営利法人としての設立手続きを進めている「マリンネットワーク」は、持続可能な漁村地域の形成を支援する専門機関として、漁村地域とその他の地域との交流・連携のコーディネートや地域課題解決のための調査研究などの取組を進めます。

## マリンネットワークが考える取組

### ■ 漁業と異業種との交流会の企画、実施

漁業の課題・要請・魅力・地域資源 ←つなぐ→ 情報・技術・人材・仕事  
(札幌や漁村で交流会・講演会(年2回程度)、小規模な情報交換サロン)

### ■ 漁村地域活動への参画

食育活動、都市漁村交流、消費者と生産者の交流を地域と協働で実施  
(地域や他の団体等と一緒に、活動助成の資金調達等を行いながら参画)

### ■ 漁村勉強会の企画、実施

地域の課題・要請・取組 ← 協力  
マリンネットワークメンバーの研究や仕事→地域に紹介  
(マリンネットワークから講師の派遣や紹介、地域と協働で勉強会企画、実施)

### ■ 地域課題に対する調査研究

漁業者、研究者、企業、行政、NPO、市民など適宜連携して調査研究を実施  
(研究助成や競争的資金調達等の取り組みも想定)

## マリンネットワークの強み

マリンネットワークの会員は、漁業のみならず、様々な専門家(産官学)の集まりです。地域課題に対して、最適なノウハウを持っている会員が皆様をサポートします。

### ～マリンネットワーク運営体制(予定)～

理事長	古屋温美
副理事長	渡部靖憲、高谷大喜
理事	遠藤仁彦、折谷久美子、藤井賢彦、水野雄三、山口修司
監事	宮下晃一、吉水守
顧問	渡辺好明